

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年09月29日

計画の名称	山形市における災害にまけない強靱な下水道の構築（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	山形市												
計画の目標	地震や大雨等の災害にまけない下水道を整備し、安全・安心な暮らしを実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,815	A	1,815	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (H31末)
1	下水道（雨水）による主要な管きよの整備率を81% (H30) から83% (H31) に増加させる。 下水道（雨水）による主要な管きよの整備率 整備済み延長（m）/主要な管きよ整備計画延長（m）	81%	%	83%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	山形市	直接	山形市	管渠（雨水）	新設	中部排水区雨水管（浸水対策）	□800～1,300mm L=0.4km	山形市	■	■				274	—	
	A07-002	下水道	一般	山形市	直接	山形市	管渠（雨水）	新設	馬見ヶ崎川排水区雨水管（浸水対策）	路面復旧 A=1,000m ²	山形市	■					11	—	
	A07-003	下水道	一般	山形市	直接	山形市	管渠（雨水）	新設	犬川排水区雨水管（浸水対策）	□800～1,100mm L=0.3km	山形市	■	■				207	—	
	A07-004	下水道	一般	山形市	直接	山形市	管渠（雨水）	新設	落合排水区雨水管（浸水対策）	路面復旧 A=2,400m ² □900mm L=0.1km	山形市	■	■				70	—	
	A07-005	下水道	一般	山形市	直接	山形市	管渠（雨水）	新設	鈴川排水区雨水管（浸水対策）	□1,600～2,500mm L=0.8km	山形市	■	■				606	—	
	A07-006	下水道	一般	山形市	直接	山形市	管渠（雨水）	新設	鳴沢川排水区雨水管（浸水対策）	設計	山形市		■				18	—	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-007	下水道	一般	山形市	直接	山形市	管渠（ 雨水）	新設	立谷川排水区雨水管（浸 水対策）	□900~1,200mm L=0.7km 路 面復旧 A=1,500m2	山形市	■	■				310		—	
	A07-008	下水道	一般	山形市	直接	山形市	管渠（ 雨水）	新設	嶋堰排水区雨水管（浸水 対策）	□1,200~1,500mm L=0.2km	山形市	■	■				113		—	
	A07-009	下水道	一般	山形市	直接	山形市	管渠（ 雨水）	新設	流通センター排水区雨水 管（浸水対策）	□1,000~2,000mm L=0.2km	山形市	■	■				159		—	
	A07-010	下水道	一般	山形市	直接	山形市	管渠（ 雨水）	新設	八ヶ郷堰排水区雨水管（ 浸水対策）	設計	山形市	■	■				47		—	
												小計						1,815		
												合計						1,815		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

担当課で数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証した。

令和3年度（整備計画の完了年度の翌年度）

公表の方法

市上下水道部ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

雨水管について主要な管きよが計画通りに整備され、地震や大雨等の災害にまけない下水道（雨水）管きよの構築が進み、安全・安心な暮らしの実現に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道（雨水）による主要な管きよの整備率	
	最終目標値	83%
	最終実績値	83%